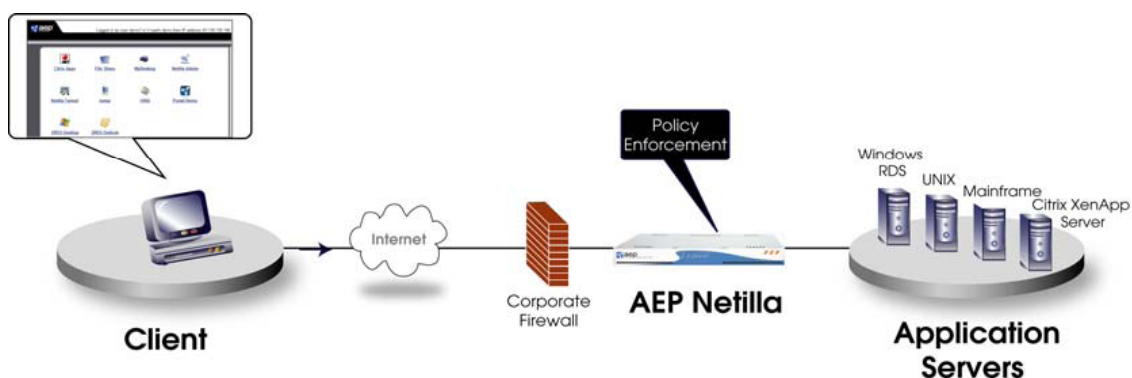


異種混合アプリケーション環境へのユニバーサルアクセス Netillaによるシングルウェブトップからの様々なアプリケーションへのアクセス

ターミナルサービスへのセキュアなリモートアクセス、といった言葉は今に始まったことではありません。しかし、Windows RDSやCitrix XenAppアプリケーションへ、またはレガシーアプリケーションサーバにさえもアクセスが必要なクライアントについてはどうでしょうか？ 複数タイプのアプリケーションサーバ環境に対するセキュアなリモートアクセスを効率的に実現することは、大きな課題となっています。これまで異種混合環境のハンドリングは、クライアントソフトウェア要件毎に複数のアクセスメソッドを実施することでしたが、それゆえIT部門スタッフにかかる高コストやユーザに対する有用性といった課題を残す結果となっていました。

AEP Netilla®は、シングルアプライアンス(バーチャルまたはハードウェア)で全てのビジネスアプリケーションへのセキュアなアクセスを実現するソリューションです。NetillaはMicrosoft、Citrix、UNIX、Web、そしてユーザが複数サービスへアクセスしていることを意識せずに1つのWebページからアプリケーションへアクセスできるメインフレームを含む複数アプリケーションサーバ環境へ効果的で包括的なアクセスを実現する、まさに理想的なソリューションと言えます。



主な機能

セントラルユニファイドアクセスソリューション

Netillaは、いつでもどこでも全てのITサービスへのセキュアなアクセスを実現します。ユーザは、Webブラウザの1ページを通じて、認可されたアプリケーションへアクセスします。クライアントはWebブラウザとインターネットアクセス環境がさえあれば良いのです。

ユニバーサルプリンティング

リモートサーバにローカルプリンタドライバをインストールせずに、Windows RDS Server 2008または2003からローカルプリンタへの印刷が可能。

組込型クライアントセキュリティ

企業のセキュリティポリシーに対応したリモートコンピュータのセキュリティを保証。アクセスを許容する前に、クライアントコンピュータのID検証及びヘルスチェックを実行。

利用の容易性

Webブラウザを通じて、多種多様なデスクトップタイプアクセス可能

セットアップの容易性

シンプルなWebベースの管理画面。迅速なセットアップと導入が可能。ネットワークダウンタイムはゼロ。セキュリティポリシーの保持を実現。

Netilla Virtual Edition

ハードウェアアプライアンスまたはバーチャルNetillaプラットフォームから選択

セキュリティ機能

SSL暗号化によるセキュアな接続

強力な二要素認証(RSA, VASCO-内蔵型サーバ)

アプリケーションレイヤープロキシ

アプリケーションはクラウド内で安全に保持され、公衆網へ直接存在が見えることはありません。

デバイスフィンガープリンティング

事前に承認されたクライアントデバイスのみ接続可能

新規ファイアウォールポート不要

Webトラフィックに対し既にオープンされている標準httpsポートを使用

レイヤード認証

拡張性が高く、多くのプロトコルとの結合を実現するV-realmフレームワーク: RSA SecurID®, LDAP、Windows®NT®, RADIUS、Windows Active Directory、kerberos、ActivCard(smard card)など

FIPS140-2 Level4オプション

FIPSレベルの最高レベルセキュリティを実現